

2022年10月7日

一般社団法人 日本医療検査科学会 国際交流委員会

2022年度第2回委員会議事録

1. 日時：2022年10月7日(金) 15:00～16:30
2. 場所：神戸国際会議場 406 会議室
3. 出席者(敬称略)：橋口委員長、萩原副委員長、工藤委員、大川委員、三浦委員、岡田委員、田畑委員
欠席者(敬称略)：康委員、柳原委員、佐藤委員、菊池オブザーバー、村上オブザーバー
4. 配布資料：
 - ・2022年度 第1回委員会議事録
 - ・資料：①海外からの JCLS 学会研究発表+JACLaS Expo 参加希望について
②糖尿病関連検査ワーキンググループ(糖尿病検査 WG)メンバー募集要項
5. 議事
 - 1) 前回[2022年度第1回委員会]議事録の確認
 - ・事前にメール配布された議事録に対して特段の意見はなく承認された。
 - 2) 「糖尿病検査ワーキング」について
 - ・大川委員から資料②を基に東南アジアの糖尿病の実情に対し、本委員会を通じて糖尿病抑制に向け貢献できる手段としてワーキンググループ立上げに向けた経緯の説明があった。そのなかで、企業へ向けての参加募集に関しては、本委員会のなかで企業との共催に関してコンセンサスがとれた段階で募集をかける方向で進めていく。また、糖尿病専門の佐藤先生にご協力をいただいたうえで、本委員会の下に小委員会を発足させ実働をしていく予定である。
 - ・三浦委員より東南アジアの実情の補足説明があった。その後、NCGM の東南アジアに対する糖尿病に向けた活動状況の報告があった。パイロット調査として、インドネシア、マレーシアを対象に行っているとのこと。
 - 3) JACLaS 国際化推進委員会との会議 — 共催費について
 - ・9月27日に、以下メンバーで会議を実施。
JACLaS 国際化推進委員会：関根理事長、川中副理事長、八須賀副理事長、岡委員長
JCLS 国際交流委員会：橋口委員長、萩原副委員長、康委員 計7名
 - ・両者での共催企画は今回が初めてであり、両者の認識の違いがあったが最終的に以下で合意。
 - ① JCLS 国際交流委員会が支払い後、後日 JACLaS へ半額費用請求をする段取りで合意。
 - ② 今後の国際シンポジウムのあり方について学会終了後、両者による合同会議を実施予定。
 - ③ JCLS 国際交流委員会として、特別賛助会員に対し報告会を開催しなければならない。
開催時期に関しては、役員改選がある6月以降で、例年7月～8月の間で実施している。

4) 委員会にて「認識を共有すべき」事項

「特別賛助会員から JCLS への入金 は趣意書に賛同した個々の企業からの会員費であり寄付金ではない。したがって、特別賛助会員からの入金は、その使用目的が国際交流のために使うことに特定されている。JACLaS とは関係を持たない。」

5) 第 54 回大会：国際シンポジウムについて

- ・充実した内容で、意義のあるシンポジウムとなった。
- ・来場者 95 名。うち医療関係者 2～3 割。

6) 来年度の国際シンポジウム企画について

(JACLaS・国際化推進委員会との合同会議に先立って)

- ・合同会議に関しては、原則全員参加とする。
- ・来年の方向性はまだ確定していないので、合同会議で調整する予定。

7) 海外から JCLS 学会への演題登録について

- ・工藤委員より、資料①をもとに海外からの JCLS 学会研究発表、JACLaS Expo に参加するための施策について説明があった。

まずは、AASMT 加盟校を対象に声掛けをし、実現に向け対応をしていく予定。

また、理事会に対して伺いをたて、課題解決に向けた活動を行っていく。

8) 次回委員会の開催について

- ・別途、調整後連絡。

以上

(記録：田畑)